News Release

平成１８年１１月１３日
経　済　産　業　省

電子レンジ加熱式湯たんぽの火傷事故に関する調査について（第２報）

旭電化工業株式会社（現社名：株式会社ＡＤＥＫＡ）製電子レンジ加熱式湯たんぽについては、平成１８年１０月２日に事故の発生状況を公表し、消費者の方々に注意喚起を行ったところですが、同社及び販売事業者である株式会社タカラトミー等から、今回の製品回収の過程で、１６件（火傷７件、物的損害９件）の事故の報告があり（１１月９日時点）、本件の事故は、１０月１０日の消費生活用製品安全法第８３条に基づく５０件の事故報告と合わせて６６件（うち火傷事故４４件）が確認されました。消費者の皆様方には、該当製品をお持ちでないかどうか確認いただくとともに、お持ちの際は同社に連絡をしていただくよう改めて注意喚起します。

１．概要

株式会社ＡＤＥＫＡ及び株式会社タカラトミーが回収を進めている電子レンジ加熱式湯たんぽについては、その回収状況について、定期的な報告を求めていますが、平成１８年１１月９日集計時点で新たに１６件の事故（うち火傷事故７件）が確認されたとの報告がありました。平成１８年１０月１０日に消費生活用製品安全法第８３条に基づき５０件の事故が報告されており、これとあわせて本件の事故は６６件（うち火傷事故４４件）となりました。また、平成１８年１１月９日現在で本製品の回収率は、３９．３%となっています。

消費者の方々に対し、回収に該当する製品をお持ちでないか確認いただくとともに、お持ちの際は同社に連絡をしていただくよう改めて注意喚起します。

【本件に関する両社の連絡先】
㈱ＡＤＥＫＡ　：（フリーダイヤル）０１２０－９６３－２４０
㈱タカラトミー：（フリーダイヤル）０１２０－３５－１０３１

なお、今回判明した７件の火傷の事故は、電子レンジで加熱中に容器が破裂し、又は加熱後の運搬中に液漏れしたものですが、いずれも今回の回収過程で、過去の事故が確認されたもので、平成１８年１０月２日公表日以降、新たな事故の発生は報告されておりません。

また、当省では、上記２社のほか電子レンジ加熱式湯たんぽの主要な製造事業者等５社についてヒアリングを実施したところ、新たに１３件の事故（いずれも軽傷の火傷事故）の発生が判明しました。これらの事故については、取扱説明書に記載されている時間以上に加熱し、電子レンジ庫内で液漏れし、取り出す際に誤ってこの高温の液体に触ったことで火傷した可能性もあり、現在、独立行政法人製品評価技術基盤機構（ｎｉｔｅ）にて原因究明中です。消費者の方々には、取扱説明書に記載された加

熱方法をお守りいただくよう注意喚起します。

２．経済産業省の対応

当省としては、現在市場で販売されている電子レンジ加熱式湯たんぽの安全性を確認するため、ｎｉｔｅに、試買テストの実施を指示したところであり、調査が終了した段階で、改めてその結果を公表する予定としております。

【本件に関する問い合わせ先】
経済産業省製造産業局日用品室
担当者：高見、桜井　電話：03-3501-1705（直通）
経済産業省商務情報政策局消費経済部製品安全課
担当者：藤岡、古家　電話：03-3501-4707（直通）

（参考）回収製品の概要

製品名：「夢暖」　（販売元　旭電化工業㈱）
「レンジでチン　ハローキティホット^{2}フレンド」（販売元　㈱タカラ）
「チビ暖くん」、「レンジで湯たんぽ」（販売元　ピップトウキョウ㈱）
「あったまりーな」（販売元　山甚物産㈱）
「安眠物語」（販売元　㈱バイオスインコーポレーション）
（上記の製造はいずれも旭電化工業㈱）
販売数　５９，９１７個　うち回収済　２３，５７６個　回収率３９．３％
（１１月９日現在で㈱ＡＤＥＫＡ及び㈱タカラトミーが確認した状況に基づく）

「夢暖」（製造販売：旭電化工業㈱）

レンジでチン　ハローキティホット^{2}フレンド（販売元　㈱タカラ）